

きくがわ



新年賀 あけましておめでとうバギッます

住みよい菊川をつくる会 会長 小林 雄二

新年にあたり、謹んでお慶びを申し上げますとともに、皆様の健康とご多幸を心よりお祈りいたします。

さて、住みよい菊川をつくる会では、文化部会、生活環境部会、福祉部会、健康体育部会、そして夢プラン部会の五つの部会で活動しています。今後もう少しでも地域活性化に貢献出来たらと思っております。

今日までの地域の大きな課題としては、「菊川支所・市民センター建て替え」と「四熊・川曲方面への防長バス路線廃止に伴う代替えコミュニティバス」の今後の方向性がありました。

菊川支所・市民センター建て替えについて、建設地は土砂災害警戒区域を避け現在地から県道側とすること、また、防災拠点となることから、河川氾濫による洪水を予知し、垂直避難を可能とする二階建て、かつエレベーターを設置するという旨を確認しました。この方向で、市から「菊川支所・市民センター整備基本計画(案)」を、令和六年度末までに出していただくことになりました。

四熊・川曲代替えコミュニティバスは、昨年十月一日から運航内容を一部変更して、実証実験をしていましたが、基本的には現状路線で、新年度から本格運行に移行するという方向で調整していくこととなりました。

それぞれについて、ご意見があるかとは思いますが、ここからまずスタートし、皆様方と相談しながら前へ進んでいければと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。

菊川のペット



ニコ(♀) 9才

毎日元気に過ごせてうれしいね!

おいしいものを食べてずっと元気に散歩しようね!

イベント情報

2/11(祝・火) 第38回ハイキング大会

3/20(祝・木) キクガ“わ”フリーマーケット

数字で見る菊川 (令和6年10月末の人口等)

世帯 3,386 世帯 / 人口 7,797 人

男 3,833 人 / 女 3,964 人

市民センター活動団体が表彰!

● 菊川フォークダンスクラブ 様



スポーツ・レクリエーションの普及と振興に長年にわたって尽力された功績が認められ、山口県レクリエーション協会より表彰されました。おめでとうございます!

● 人形劇ぽっぽぽ 様



「約30年前に立ち上げたメンバーから脈々と(細々と)続けてきました。高齢化には抗えませんが、もうちょっとだけ頑張りしたいと思います。」

モルック交流大会で3位入賞



周南市コミュニティ推進協議会主催のモルック交流大会において、住みよい菊川をつくる会チームが見事3位に入賞しました!

賞品のモルックセットは菊川市民センターにて無料で貸出しておりますので、ぜひご利用ください♪





菊川のひと ～20歳にインタビュー～

鈴木 翼 さん

貞名 柚希 さん



- 現在は何をしていますか？
周南市で工場勤務をしています。実は2024年12月に入籍することになっています。仕事を今以上にがんばりたいです。
- それはおめでとうございます！
ありがとうございます！私は子どもが好きなので、子どもには自分がやりたいことをしてもらいたいと考えています。
- 菊川地区への思い出があれば教えてください。
菊川は全部好きです。小学校、中学校と楽しすぎました。山と川があり、自然に囲まれたこの環境で育児がしたくて、新居も菊川に構える予定にしています。
- ひと言お願いします！
菊川の子ども達にですが、大人になるまでの期間は一瞬です。一瞬一瞬を大切にしたいです。
- ありがとうございます♪

- 現在は何をしていますか？
高校を卒業後も菊川地区に暮らしています。深くは考えませんでした。自然が多く、人口が比較的少なめな菊川地区は自分にとって居心地が良いです。現在は化学工場に勤務しており、管理職になることを目指しています。
- 菊川地区への思い出があれば教えてください。
小・中学生の頃、菊川総合グラウンドでサッカーの練習をしていました。山に囲まれたグラウンドというのは他に経験がなく、強く印象に残っています。
- ひと言お願いします！
菊川の子ども達に向けてですが、学生生活の中で様々な悩みごとがあると思います。しかしその悩みも、社会に出ると何とかなるかもしれません。難しく考えなくても何とかあります。
- 熱いメッセージ、ありがとうございました♪

10/5(土)菊中スタンプラリーピンゴ

菊中生が菊川でやりたいことを学校運営協議会との熟議で選考し、それを夢プラン部会 10 才代向けプラングループが支援しながら、中学生主導で実現するという企画。3年目を迎えた今年度は、「菊中スタンプラリーピンゴ」が選ばれました。

イベントの詳細としては、体育館と各教室に設置されたミニゲームをクリアし、スタンプをゲット！できるだけ多くのスタンプを集め、ピンゴカードを埋めていくというもの。

当日は約150名の来場があり、多くの親子連れでにぎわいました。普段なかなか入ることがない中学校を探検しながら、お子さんは新鮮な気持ちで、大人の方はどこか懐かしい気持ちでイベントに参加できたのではないのでしょうか。



教室に手作りのアトラクションが出現！

第42回菊川まつり 開催

菊川地区最大のイベントが、今年も菊川小学校グラウンドと体育館で開催されました。

開催時間中、少し雨がばらつくこともありましたが、無事にすべてのプログラムを実施できました。

毎年恒例の福引大抽選会や餅まきはもちろん、今年はクワガタムシの展示や記念撮影ブース、会場スタンプラリーなど、



福引大抽選会のようす 55人の方に景品が当たりました

新しい企画も盛り沢山でした。

また、コロナ前の第40回菊川まつりまで実施されていたハイハイレースや新南陽高校吹奏楽部による生演奏も復活！大変にぎやかなまつりとなりました。

協賛企業・団体様をはじめ、ステージ出演者の皆さん、出店(展)団体の皆さん、ご協力いただきました。誠にありがとうございました。来年の菊川まつりも、どうぞお楽しみに！

協賛企業・団体様をはじめ、ステージ出演者の皆さん、出店(展)団体の皆さん、ご協力いただきました。誠にありがとうございました。来年の菊川まつりも、どうぞお楽しみに！



新南陽高校の吹奏楽部も5年振りに出演しました♪



11月の下関海響マラソンにも出場しました！

毎号自分の趣味や特技について語ってもらうコーナー！ 第3回は、菊川支所・市民センター所長の梅本幸治さんです！

新年おめでとうございます。

私は身体を動かすことが好きで、子どものころから少年野球、ソフトテニス、ソフトボールをやってきましたが、現在の趣味は「走ること」です。

週5～6日、平日15キロ、休日20～30キロほど、月間で400キロくらい走っています。

就職時に買ったスーツのズボンが入らなくなり、「これはヤバイ」と走り始め、2年間で10キロ体重を落とし、就職時どころか高校時代の体型にまで戻りました。

マスクを外して外の空気を吸い、風を感じ、汗をかくのは気持ちがいいものです。ランナー仲間とおしゃべりしながらのジョグはとても楽しくて、時間がたつのも忘れてしまいます。

でも、私が走る一番の理由は、毎年決めるフルマラソンの目標タイムを切るためです。思い描いた自分の将来像を実現するために、ときにはのどから血の味がするほどきつい練習をします。こうして目標をクリアしたときの達成感、いつも楽しく走っているだけでは味わえません。目標があれば、一日一日を大切に過ごそうと思うようになります。

みなさんはもう今年の目標を決めましたか？私の今年の目標は「サブエガ」です。